

学校教育目標

- 1 丈夫で明るくはきはきした子ども
- 2 よく考え進んで工夫する子ども
- 3 みんな仲よくきまりを守り責任感の強い子ども。
- 4 ものの大目にし感謝の心をもつ子ども
- 5 進んでみんなのために働く子ども

東柏通信

第6号

平成29年11月2日(木)発行
海老名市立東柏ヶ谷小学校
電話 (046)232-3716
ホームページ
<http://www.touhakusyo.edu.city.ebina.kanagawa.jp/>



笑顔あふれる気持ちのよい学校をめざして ～やさしい心をひろげよう～



「さあ。実りの秋」です。生きる力、知恵のふくろが膨らむ秋。子ども達を迎える校門の桜の落ち葉の量も増えてきました。子ども達は日々の学習や行事を通して様々な「ちから」を育んでいます。子ども達が何を実らせてくれるか楽しみです。<10月の行事から>

野山の紅葉も深まるころとなりました。畦道のススキが秋風に揺らぎ、真っ赤な彼岸花は秋の深まりの気配を感じさせてくれています。

10月は、野外教育活動（5年生）に始まり、東柏まつり、ふれあい交流、校外学習（1年、4年生）、新体力テスト大会、連合運動会（6年生）等、学年、学校全体で様々な「ちから」をつけるよい体験ができたと思います。新体力テストでは、保護者、地域の方々71名の応援により、縦割りの記録会ができました。ありがとうございました。

また、先週は、台風の影響で月曜日は休校となりました。前日の12時から翌日のお昼まで、ランチルームを避難所として開設しました。市の職員、本校の職員やPTAの担当の方々が開設準備をしていただきました。避難者はいませんでしたが、実際に災害が起きた場合の対応を改めて考えさせられました。

さて、早いもので今週水曜日から11月を迎えます。学習発表会に向けてさらに学年での活動が始まっています。それらの活動を通して、今まで以上に日々の学習に専念し、心身共に実りの秋となりますように、学校・家庭・地域とお互いの立場で力を合わせていけるようにお願い申しあげます。

先日、「秋」という言葉から何をイメージするかと本校の6年生の子どもたちに聞いたところ、さんま、やきいも、ぶどう、しいたけ、かき、どんぐり、赤、ハロウィン、修学旅行、キャンプ、ゆうやけご飯、スポーツ、食欲、紅葉、読書などが返ってきました。ちなみに先生方からは、栗ご飯、さんま、さつまいも、ハロウィン等でした。立場や年齢によって季節への感じ方も違って来ると思っていましたが、同じところも多くありました。

皆様のご家庭における秋はどんなイメージでしょうか。私としては、「読書の秋」という言葉がほしかったのですが、本好きの女の子から聞くことができホッとしました。ところで、ご覧になりましたか？新聞情報ですが、先日の全国学力・学習状況調査のアンケートの結果から、新聞や本を読んでいる子は読解力や理解力が深いということを。その反対にテレビやゲーム・携帯等の時間の多い子は、学力の向上があまりよくなかったというデータが出たそうです。テレビやゲーム、特に携帯は学年が上がるごとに話題として取り上げられます。家庭での学習もゲームなども、時間を決め、その約束をお互いに守ることからスタートしていく事が大切なようです。ある学校には「人をだめにするのは簡単だ。甘やかして育てればいい。」という掲示がされているそうです。インパクトの強い言葉ですが、その通りだなと思いました。子どもを育てるということはとても根気がいることです。しかし、一つ一つのことにお互いに真剣に向き合っていく事で、いい笑顔の「いのちかがやく東柏っ子」が育つと私は信じています。

今年度も折り返しを過ぎています。教職員一同お互いに協力し合い、子どもたちの笑顔を引き出していきたいと考えております。今後もご協力をよろしくお願ひいたします。

<読書の進め> 学校ども家庭でも読書の習慣を（参考まで）

○子どもの頃の読書は人生を豊かにします。

⇒ 本や新聞に数多く接することで、様々な考えが生まれ、表現力や思考力の向上につながる。また、読解力や想像力の向上になる。

○家読（うちどく）のすすめ

⇒家族で同じ本を読んだり、本や新聞記事の内容から家族内で話をするきっかけになります。学力の向上のみでなく、短い時間であってもお互いの考えが交換できることで家族の絆も深まると思います。

<第3回新体力テスト大会を終えて>

10月19日（木）には、第3回新体力テスト大会が開催されました。たくさんの保護者や地域の方々に協力していただいて、無事実施することができました。

今年度は、雨の中の開催となりましたが、1年から6年の子どもたちが15、6人のたて割りグループを作つて各種目に取り組みました。6年生が1年生に測定方法を教える姿は、ほほえましいものです。「あんな6年生になりたいな。」と思ってくれたことでしょう。身近なお兄さんお姉さんが低学年の目標となって、東柏小のよき伝統が下級生に引き継がれていきます。

また、各種目の測定には、地域の方や保護者の方が協力してくださいました。「がんばれー」と声をかけてくださる方や子どもたちとともに、一緒に測定を楽しんでくださる方がいました。みんな笑顔でした。大人も子どもも運動を楽しむ新体力テストの雰囲気が、わたしはとても大好きです。子どもたちは、楽しみながら、たくさんの方に見守られていることを実感し、感謝の心が涵養されたこと思います。

子どもたちのために発案し、企画した新体力テスト大会が、回数を重ねるたびに、少しずつ地域や保護者の方々も楽しめる学校行事になってきています。

「楽しかったなー、新体力テスト。」（子どもたちの声）

「来年は、子どもと一緒に測定しようかのう。」（地域の方の声）

「運動した後の給食は、やっぱりおいしいわね。」（保護者の方の声）

東柏ヶ谷地区に住んでいる全ての方が、新体力テストを心待ちにする姿を夢見て、来年の新体力テスト大会の計画を立てたいと思います。

今年もたくさんのご協力をいただきまして、ありがとうございました。今後ともよろしくお願ひいたします。

体育担当 青山明裕



11月の行事予定

6日(月)朝会（校長講話）平常日課4校時 教育相談④

7日(火)平常日課4校時 教育相談⑤

8日(水)短縮日課4校時（研究会のため） あいさつ運動

10日(金)クラブ活動

13日(月)朝会（全校合唱・集会委員会）

14日(火)P保健・料理講習会

15日(水)あいさつ運動

16日(木)P作品展（～18日・ランチルーム）

17日(金)学習発表会（児童）

18日(土)学習発表会（保護者）短縮4校時 給食なし

20日(月)振替休日

21日(火)下校パトロール

24日(金)委員会活動

27日(月)朝会（環境委員会） 持久走タイム

28日(火)6年けむりハウス体験

29日(水)あいさつ運動 持久走タイム

30日(木)5年総合「環境出前授業」 P家庭教育学級「警察犬」

